

NAGATO 長門の出来事

金子みすゞ生誕100年特集



郷土出身の童謡詩人金子みすゞの資料を展示する「金子みすゞ記念館」が4月11日の正午、彼女の暮らしていた仙崎錦町の金子文英堂跡にオープンしました。

オープンに先立ち記念館前のみすゞ通りで開催された竣工式には、金子みすゞの長女、上村ふさえさんをはじめ金子みすゞゆかりの人々、県や近隣市町などから約150人が出席しました。また、記念館のオープンを待ちこがれた市民や全国各地から訪れたみすゞファンなど大勢の人が駆けつけ記念館のオープンを祝いました。

式では、松林市長のあいさつに続いて、金子みすゞ記念館の矢崎節夫館長が「素晴らしい記念館が完成し、やっと、みすゞさんが大好きなふるさとの仙崎に戻ってこれました。みすゞさんのまなざしをこの記念館から全国へ発信したい」と感慨深くあいさつをしました。

金子みすゞ記念館の開館時間は午前9時から午後5時で、火曜日が休館（祝日の場合は翌日）。入館料は一般が350円、高校生以下が150円。5月末までは毎日開館の予定です。問い合わせは金子みすゞ記念館

☎26・5155

4月11日

金子みすゞ記念館誕生

春爛漫！みすゞ色満開！！

